



ESSE
MASTER
STOVE
MAKERS
SINCE 1854

WOOD COOKER STOVE

IRONHEART / 990 / 905 / PLUS1



ESSE IRONHEART
アイアンハート

薪ストーブの暖房力と揺れる炎
 鑄鉄調理器具が持つ伝統
 ふたつの魅力を融合させたクッキングストーブ

IRONHEART

- アイアンハート -

福岡県 M様邸
 グランビル九州設計・施工

遠赤外線熱で料理の仕上がりを格段に上げてくれる料理好きのためのクッキングストーブ、**アイアンハート**は揺れる炎を楽しみながら、薪火による料理の美味しさと高い暖房能力、美しい鑄鉄の堅剛さを存分に味わわせてくれます。

骨の形をした天板・ドッグボーンはフライパンや鍋を6つも置ける広さ。境目がなく鍋を持ち上げずにスライドさせて移動できます。湯を沸かしながら野菜を炒め、スープを煮込みながらソースを作る……といった貴方の料理の腕を存分に振るわせてくれる理想の調理器具です。火室の真上が最も温度が高く、右側へ行くほど抑えられ用途に合わせスペースを有効利用できます。またドッグボーンにフタをする放熱防止板は、下ろせば過剰な放熱

を抑え迅速にオーブンを温め、開けておけば鉄板からの放熱で室内の暖房に役立ちます。このESSE独自の放熱防止板により冬だけでなく通年薪火料理を味わうことができます。

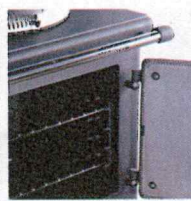
左側の大きな火室は長さ50cmの薪を投入することができ、排煙経路を誘導する2カ所のレバー（ダンパー）を操作することで煙がオーブンを周回し、調理に必要な温度になるまでしっかりと温めます。オーブン室の扉についている温度計の指針がVeryHotまで行くと使い頃。調理中は本体と使い手の距離が近いのでエプロンや衣服が熱によるダメージを受けないよう、オプションの防熱板をバーに取り付けておくと安心です。



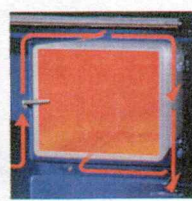
愛知県 Y様邸
 グランビル設計・施工



ドッグボーン



オーブン室



排煙経路



温度計



防熱板

鑄鉄の黒は和風の木造住宅にも洋風のキッチンにも調和します。ガラス扉から炎が見える**アイアンハート**は輻射熱も強く、クッキングストーブでありながら暖房にも威力を発揮します。鑄鉄の純粋な黒と、160年の歴史を持つESSE社のロゴをまとったこの伝統的なストーブは料理好きにも薪ストーブファンにも納得の一台となります。



ESSE990 Saffron (sp. color)
三重県 Y様邸
グランビル設計・施工

薪ストーブの進化を表す近代的大型クッキングストーブ

ESSE 990

ESSE古来のストーブの品質に最新の燃焼技術を組み合わせた大型クッキングストーブ、990。アイアンハート同様に広いドッグボーン。ESSEのロゴがアクセントの鋳物製火室扉は内側に炎が見えるガラス扉を設けた二重構造となっており、3つの大容量のオープン室を温めるだけのパワーを発揮します。右側のメインオープンは幅35cm、高さ30cm、奥行き46cmとダッチオープンをもそのまま入れても余裕のある広さ。もっとも熱量のあるメインオープンから順に右下、左下と異なる温度を維持することでそれぞれ料理に合った調理方法に対応します。大勢を招いてのパーティー料理もお手のもの。デザートのカレーも忘れずに。



クッキングストーブの最大の特徴は十分な断熱構造にあります。本体の左右にはしっかりと断熱処理が施されているため、壁や他の家具・調理器具と離さなければならぬ離隔距離を小さくすることができ、調理導線をスムーズにすることができます。このしっかりとした断熱構造により冬だけでなくオールシーズンでオープン料理を楽しむことができ、またホーロー加工されたカラータイプは水拭きが可能なため調理後の掃除も手軽に行うことができます。



ESSE990 Jet Black



ESSE905 Cream

キッチンの主役になるかわいい3ドア

ESSE 905

ドッグボーンの広さはそのままに、右側は容量の違う2タイプのオープン室を持ち、左側はこまめな燃料補給を軽減させる大容量の火室となっている905。

豊富なカラーバリエーションと真四角の愛らしいボディは大型クッキングストーブの能力を持ちながらコンパクトな収まりがあり、キッチンの雰囲気やコーディネートにもこだわる貴方の理想を叶える夢の一台になるでしょう。



PLUS 1

- プラスワン -

薪ストーブでの食事作りが日常のイメージの隣にもう一つ……と作られたのが、PLUS 1。しかしこの一台だけでも十分ため、日本のキッチンには手軽にクッキングができる最適の一台ともいえる。

上段の火室扉は990同様ガラス扉との扉を開けば炎が見え、その熱気をキックします。高さとお行は990と並べて置け計されており、大型クッキングストーブです。下部のオープン室は幅35cm、高さ20cm、奥行き46cmとダッチオープンをもそのまま入れても余裕のある広さ。もっとも熱量のあるメインオープンから順に右下、左下と異なる温度を維持することでそれぞれ料理に合った調理方法に対応します。大勢を招いてのパーティー料理もお手のもの。デザートのカレーも忘れずに。

PLUS 1 は 廃盤 になり、
在庫もありません。



取り外し可能な天板

が可動式になっており専用器具で取り外すことができます。三重の円状に合わせた大きさやフライパンに合わせて大きさを調整することができ、鍋を置けば強い火力を必要とするチャーシューも可能。料理の幅を広げてくれます。

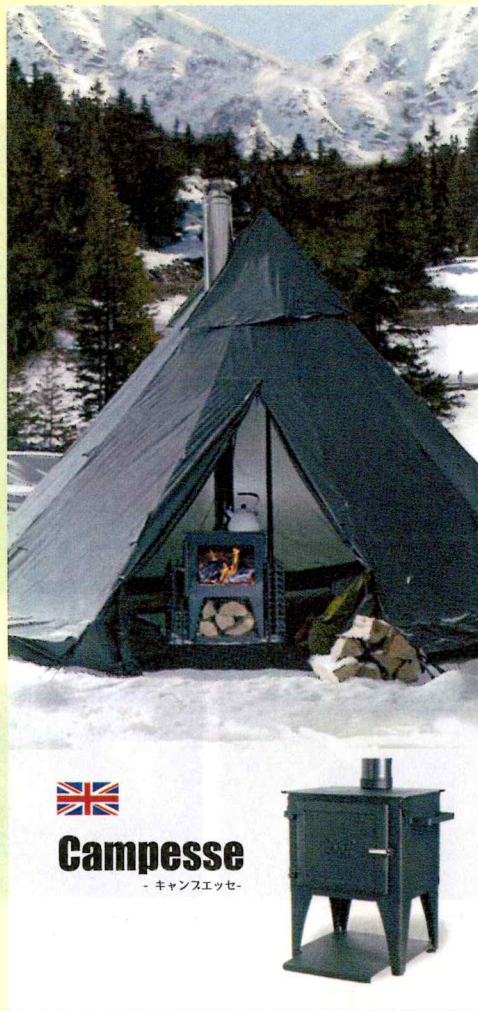


ESSE × Granville

Campesse DX

- キャンプエッセデラックス -

屋外にも持ち出せるサイズのクッキングストーブ。天板にはしっかりと熱が伝わり、焼き・煮込み料理ができ広い火室ではピザや焼き魚などの直火料理も可能。アウトドアで本格的な薪ストーブ料理が楽しめます。両側についたシェルフは天板を広く使えると同時に、濡れたタオルや服をかけて乾かすことができキャンプやグランピングの強い味方となります。もちろん室内にも設置でき、冬は主暖房、夏はアウトドアへと一年中楽しませてくれるストーブです。



このストーブのベースとなっているのが古くはイギリスの探検家シャクルトンとスコット船長が南極探検に挑んだ際に船に積み込んだという歴史を持つESSE社のキャンプエッセ。さらにはかの偉人・ナイチンゲール女史が過酷な環境で治療を行う際にもこのキャンプエッセで煮炊きをし沸かしたお湯で道具を消毒したまさに激動の時代と共に生きてきたキャンプエッセ。そして2011年、東日本大震災。渡英していたグランビル代表取締役・長谷川は被災した日本を案じ、ESSE社と協議の上、まだ寒さの残る被災地の人々への暖房と癒しになればとこのキャンプエッセの再生産を申し出、20台を被災地の避難所へ寄贈しました。

その後、長谷川はESSE社にキャンプエッセの改良を提案し製造を依頼。鋳物製の扉を炎が見えるガラス扉にし、サイドシェルフをつけ機能性を向上させた**キャンプエッセデラックス**が誕生しました。鋳鉄と鋼板からなる重厚さと機能を備えながら重さ約90kgのコンパクトな薪ストーブは室内はもちろん屋外にも持ち出すことができ、また災害時には暖房・調理・衣服の乾燥などにも役立つという頼もしい一台となりました。

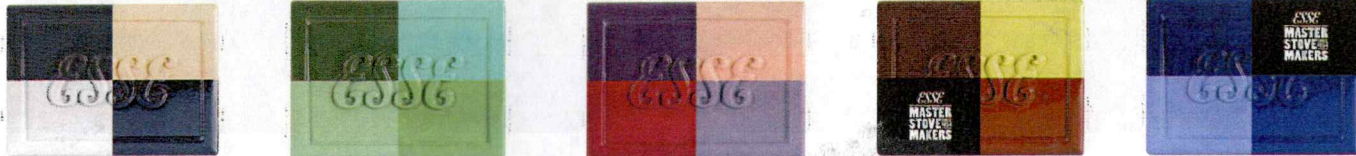


ストーブ名	キャンプエッセデラックス
薪最大長さ	35cm
薪種類	広葉樹・針葉樹
材質	鋼板・鋳鉄
暖房方式	輻射式
本体サイズ	H670×W805×D420 (mm)
本体重量	91kg
カラー	チャコールブラック

- SPEC -

ストーブ名	アイアンハート	ESSE 990	ESSE 905	プラス 1
出力	9.7kw	3～5kw	3～5kw	8.5kw
燃焼効率	72%	74.8%	74.5%	74.5%
薪最大長さ	50cm	45cm	40cm	35cm
オープン室数	1か所	3か所	2か所	1か所
オープン容量	47.8ℓ	右上48ℓ、左・右下32ℓ	上48ℓ、下32ℓ	32ℓ
燃焼方式	クリーンバーン（二次燃焼）	クリーンバーン（二次燃焼）	クリーンバーン（二次燃焼）	クリーンバーン（二次燃焼）
暖房方式	輻射式	輻射式	輻射式	輻射式
本体サイズ	H900×W900×D600 (mm)	H900×W990×D600 (mm)	H900×W905×D600(mm)	H900×W500×D600 (mm)
本体重量	280kg	450kg	400kg	220kg
カラー	チャコールブラック	複数あり※1	複数あり※1	複数あり※1

カラーバリエーション



990、905、プラス1は複数のカラーバリエーションからお好きな色をお選びいただけます

※1 カラーバリエーションは随時変動致します

※2 受注生産のため納期に3か月ほど必要となります



essey 英国で最も歴史のあるストーブメーカー

古くから暖炉の歴史を持つヨーロッパで1854年から薪ストーブメーカーとして出発したESSE社は、160年以上もの間、長く親しまれるための性能の向上と使い勝手の良さを追求し、現在も一台一台すべて専門の職人によるハンドメイドで製造を続けています。特に環境への配慮には厳しい基準が定められており、1952年のロンドンスモッグの経験を持つイギリスの人々に認められるには燃焼技術に長けたストーブでなくてはなりませんでした。現在ではイギリス国内だけでなく世界中にファンを持つESSEのストーブ。それは真摯にストーブと向き合い続けてきた絶え間ない努力と信頼の証なのです。

お問い合わせ先



〒020-0124 岩手県盛岡市厨川三丁目12-44
TEL 019-681-2477 fax019-681-2488



since1977
Granville
株式会社グランビル

0120-40-2234
http://www.granville.co.jp

511-0862 三重県桑名市播磨842-4
TEL. 0594-24-2234 FAX. 0594-24-0792 Mail. info@granville.co.jp